

防除情報

長崎県病害虫防除所長

令和元年度病害虫発生予察防除情報第6号

水稲 コブノメイガの発生状況について

コブノメイガの誘殺は、6月上旬から確認されていますが、現在の発生状況は以下のとおりですので、圃場での発生に注意してください。

記

1. 誘殺・発生状況

- (1) 6月7日にフェロモントラップ（諫早市）で誘殺を初確認した(表)。
- (2) 6月前期の巡回調査（39筆）の結果、早期水稲における食害株の発生は認めなかった（過去10か年平均の食害株率は0.0%）。10㎡当たり成虫数は0.1頭（過去10か年平均0.01頭）であった。
- (3) 6月3半旬の県予察圃場（諫早市、無防除）調査の結果、早期水稲における食害株率は発生を認めなかった（発生を認めない）。成虫及び幼虫の発生は認めなかった（過去10か年平均の成虫の10㎡当たり虫数0.0頭）。

表 コブノメイガの誘殺状況(諫早市小船越：県予察圃場設置)

	フェロモントラップ（頭数）/半旬		フェロモントラップ（頭数）/日
	R1	平年	R1
6.6	77	0.5	0
6.7			33
6.8			11
6.9			5
6.10			28
6.11	15	1.6	3
6.12			8
6.13			0
6.14			3
6.15			1

2. 防除上注意すべき事項

- (1) 地域や圃場によって発生状況が異なるので注意する。
- (2) 今後も飛来する可能性があるため、飛来及び圃場での発生状況に注意する（飛来状況については、長崎県病害虫防除所ホームページに掲載）。
- (3) 早期水稲で被害が予想される場合は防除の必要性について検討する。
- (4) 薬剤防除を行う場合は、粉剤・液剤では成虫発生最盛期の7～10日後、粒剤では成虫発生最盛期に散布する。

○6月1日から8月31日までの3か月間を「農薬危害防止期間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。
「長崎県病害虫防除所ホームページ」アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

